

大成学術財団 2017 年度 研究助成完了報告書

2018 年 ●月 ●日

一般財団法人 大成学術財団
理事長 山内 隆司 殿

所属機関・職名 〇〇大学大学院 △△研究科 教授

氏 名 大成 太郎 印

必ず押印のこと

下記の研究助成課題について、完了報告をいたします。

記

研究課題： ※申請書の研究課題をご記載ください。

助成金額： 1,800,000 円 (税込)

助成金支給内訳書 兼 使途報告書 (別紙) の中の
財団からの支給内訳の合計金額を記入してくだ
さい。

内、使用金額： 1,650,000 円 (税込)

助成金支給内訳書 兼 使途報告書 (別紙) の中の
申請者からの使途報告内訳の合計金額を記入し
てください。

1. 研究課題

(日本語) ※申請書の研究課題をご記載ください。

(英語) ※申請書の研究課題をご記載ください。

2. 研究代表者

代表者氏名	大成 太郎
所属機関・職名 (学部・学科まで記入)	〇〇大学大学院 △△研究科 教授
代表者(ローマ字)	TARO TAISEI
所属機関・職名 (英語)	Graduate school of △△, 〇〇 University・Professor

3. 抄録

(和文) ※400 文字以内

※一般の方にも分かるレベルで表現してください。

(英文) ※200 語以内

4. 研究報告（研究の目的、内容、方法、成果、新知見、今後の予定等について）

※一般の方にも分かるような表現を使い、具体的に分かりやすくご記載ください。

※研究報告は、6～8 ページでまとめてください。

※本文のフォントはMS 明朝を使用し、フォントサイズは10ポイントを基本としてください。ただし、見出しや図表タイトル、注意書き等、部分的に他のフォントを使い、フォントサイズを変えても構いません。

※本研究報告の内容をまとめた梗概資料をご作成願います。

以下の財団 HP に公開されている「研究梗概書（雛形）」を使い、A4 用紙2枚にまとめてください。

（公開 HP アドレス）<https://www.taisei-foundation.or.jp/member/index.html>

5. 共同研究者

氏 名	所属機関・職名（学部・学科まで記入）	担当業務（担当を決めている場合）
財団 次郎	〇〇大学大学院 △△研究科 助教	解析および実験

6. 発表論文、著書など ※著者、タイトル、発表先、発表年月などを記してください。

（発表論文は、各1部、A4サイズのコピーを添付してください。）

※適宜ご記載ください。

※添付の論文は、コピーして使いますので、厚めの紙は使わず、極力普通紙を使ってください。

また、ホチキス留めとせずに、クリップ留めとしてください。

注)

1. 本報告書は、パソコンで作成し、A4用紙片面印刷にて出力の上、押印した書類を以下の宛先までご郵送ください。また、併せて word データを以下のメールアドレスまでご送付ください。

※word データのファイル名には（整理番号 氏名）を付け、以下の例のようにしてください。

例) 研究助成完了報告書 (170** 大成太郎) .doc ※整理番号と氏名の間は半角スペース

助成開始時に送付している「助成金支給内訳書 兼 使途報告書 (excel)」も本報告書と併せてご提出願います。なお、当該 excel データのファイル名に（整理番号 氏名）を記していますのでご確認ください。

(報告書類提出先)

一般財団法人 大成学術財団

〒163-0606 東京都新宿区西新宿 1-25-1 (新宿センタービル 26 階)

(word・excel データ提出先)

info@taisei-foundation.or.jp

※提出締切：2018 年 4 月 6 日 (金) (期日厳守、当日消印有効)

2. この報告書を、本財団の事業報告として使用いたしますのでご了承願います。なお、内容に影響しない範囲で修正を行うことがあります。

報告書に図版を使用される場合、事業報告に掲載する際は全てモノクロとなりますことをご承知おきください。

また、梗概資料につきましては、財団 HP や研究成果発表会の配布資料等に使用させていただく場合がありますが、合わせてご了承願います。

3. 各記入欄は、字数制限がある場合はそれを超えない範囲で、次ページへはみ出すことがないように調整した上で行数を増減して構いません。記入の際、文字の大きさは 10 ポイントでお願いします。